

令和8年度農村振興局予算 概算決定の概要

令和8年度農村振興局予算概算決定の概要	P1
令和8年度国営事業等事業着手地区等（概算決定）	P5
令和8年度農村振興局予算の重点事項	P7
公共事業	
農業農村整備事業	P11
国営かんがい排水事業	P12
国営農用地再編整備事業	P17
国営総合農地防災事業	P19
防災情報ネットワーク事業	P21
直轄地すべり対策事業	P22
水資源開発事業	P23
農業競争力強化基盤整備事業	P25
－農業競争力強化農地整備事業	P26
－農地中間管理機構関連農地整備事業	P31
－水利施設整備事業	P32
－畠地帯総合整備事業	P33
農村地域防災減災事業	P34
－防災重点農業用ため池緊急整備事業	P36
中山間地域農業農村総合整備事業	P37
農村整備事業	P38
国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業	P39
土地改良施設突発事故復旧・防止事業	P41
国営造成施設総合水利調整管理事業	P42
基幹水利施設管理事業	P43
水利施設管理強化事業	P44
土地改良施設維持管理適正化事業	P45
土地改良区機能強化支援事業	P46
農山漁村地域整備交付金	P47
海岸保全施設整備事業	P48
災害復旧等事業（農地・農業用施設等）	P49
<関係府省等との連携プロジェクト>	
農地・農業水利施設を活用した流域治水	P52
「田んぼダム」の取組の推進	P53
水田農業の高収益化の推進	P54
<令和7年度補正予算>	
農業構造転換集中対策（農地の大区画化等）	P55
農業農村整備事業における食料安全保障の強化対策	P56
TPP等関連農業農村整備対策	P57
農業水利施設、農業用ため池等の防災・減災、国土強靭化対策	P58
非公共事業	
農地耕作条件改善事業	P59
大区画化等加速化支援事業	P62
農業水路等長寿命化・防災減災事業	P64
畑作等促進整備事業	P65
農業生産基盤情報通信環境整備事業	P66
日本型直接支払	P67
「多面的機能支払交付金	P68
中山間地域等直接支払交付金	P69
環境保全型農業直接支払交付金	P70
農山漁村振興交付金	P71
「地域資源活用価値創出対策	
－地域資源活用価値創出推進事業（地域活性化型）	P73
－地域資源活用価値創出推進事業（創出支援型）	P74
－地域資源活用価値創出整備事業（定住促進・交流対策型及び産業支援型）	P75
－地域資源活用価値創出推進・整備事業（農泊推進型）	P76
－地域資源活用価値創出推進・整備事業（農福連携型）	P77
中山間地農業推進対策	P78
－農村型地域運営組織（農村RMO）形成推進事業	P79
－棚田地域振興対策推進事業	P80
最適土地利用総合対策	P81
山村活性化支援交付金	P82
都市農業機能発揮対策	P83
鳥獣被害防止対策とジビエ利用の推進	P84
特殊自然災害対策施設緊急整備事業	P85
中山間地農業ルネッサンス事業	P86
有明海再生対策	P88
農家負担金軽減支援対策事業	P89
<関係府省等との連携プロジェクト>	
地域資源活用価値創出による所得の向上、雇用の創出	P90
複数集落の機能を補完する農村RMOの形成推進	P91
インバウンドによる食関連消費拡大	P92
国民理解の醸成	P93
多様な農業人材の意欲的な取組の推進	P94
<令和7年度補正予算>	
中山間地域等対策	P95
「農山漁村振興交付金	P96
中山間地域所得確保対策	P97
鳥獣被害防止総合対策	P98
防災・減災地域共同活動支払交付金	P99

令和8年度農村振興局予算概算決定の概要

(単位：億円)

事 項	令和7年度 当初予算額	令和8年度 概算決定額 A	令和7年度 補正予算額 B	合計 A+B
公共事業	4,214	4,248 (100.8%)	2,646	6,894 (163.6%)
農業農村整備事業	3,331	3,365 (101.0%)	2,165	5,530 (166.0%)
農山漁村地域整備交付金	762	762 (100.0%)	-	762 (100.0%)
海岸事業	44	44 (100.0%)	14	59 (132.4%)
災害復旧等事業	76	76 (100.0%)	467	543 (711.1%)
非公共事業	1,565	1,578 (100.8%)	372	1,951 (124.6%)
合 計	5,779	5,826 (100.8%)	3,018	8,844 (153.0%)

- (注) 1. 計数整理の結果、異動を生じることがある。
 2. 計数は四捨五入のため、端数において合計とは一致しない場合がある。
 3. 下段（ ）書きは令和7年度当初予算額との比率である。
 4. 農山漁村地域整備交付金は、林野庁及び水産庁分を含む農林水産省の全体の額である。

令和8年度農村振興局予算概算決定の概要（公共事業）

(単位：億円)

事項	令和7年度 当初予算額	令和8年度 概算決定額 A	令和7年度 補正予算額 B	合計 A+B
農業農村整備事業	3,331	3,365 (101.0%)	2,165	5,530 (166.0%)
国営かんがい排水	1,024	1,060 (103.5%)	268	1,328 (129.7%)
国営農地再編整備	390	395 (101.5%)	248	643 (165.1%)
国営総合農地防災	260	291 (112.1%)	82	373 (143.7%)
直轄地すべり	7	5 (69.4%)	-	5 (69.4%)
水資源開発	85	86 (101.4%)	29	115 (135.7%)
農業競争力強化基盤整備	680	630 (92.6%)	1,038	1,667 (245.1%)
農村地域防災減災	381	344 (90.3%)	446	790 (207.4%)
中山間地域農業農村総合整備	40	44 (109.2%)	23	67 (167.5%)
農村整備	65	74 (113.5%)	24	98 (149.8%)
土地改良施設保全管理	261	285 (109.4%)	7	292 (112.0%)
その他	139	151 (108.9%)	-	151 (108.9%)
農山漁村地域整備交付金	762	762 (100.0%)	-	762 (100.0%)
海岸事業	44	44 (100.0%)	14	59 (132.4%)
災害復旧等事業	76	76 (100.0%)	467	543 (711.1%)
合計	4,214	4,248 (100.8%)	2,646	6,894 (163.6%)

- (注) 1. 計数は四捨五入のため、端数において合計とは一致しない場合がある。
 2. 下段（ ）書きは令和7年度当初予算額との比率である。
 3. その他には後進地域開発特例法適用団体土地改良等関係開発指定事業補助率差額金を含む。
 4. 国営かんがい排水には土地改良施設突発事故復旧事業（直轄）を、
 農業競争力強化基盤整備には土地改良施設突発事故復旧事業（補助）を含む。

令和8年度農村振興局予算概算決定の概要（非公共事業）

(単位：億円)

事 項	令和7年度 当初予算額	令和8年度 概算決定額 A	令和7年度 補正予算額 B	合計
				A+B
農地耕作条件改善事業	198	203 (102. 2%)	100	303 (152. 6%)
大区画化等加速化支援事業	-	5 (皆増)	25	30 (皆増)
農業水路等長寿命化・防災減災事業	282	272 (96. 6%)	147	419 (148. 7%)
畑作等促進整備事業	22	29 (129. 8%)	-	29 (129. 8%)
農業生産基盤情報通信環境整備事業	-	7 (皆増)	2	9 (皆増)
多面的機能支払交付金	500	500 (100. 0%)	-	500 (100. 0%)
中山間地域等直接支払交付金	285	285 (100. 0%)	-	285 (100. 0%)
農山漁村振興交付金	74	70 (95. 3%)	29	100 (134. 9%)
鳥獣被害防止総合対策交付金	99	99 (100. 0%)	68	167 (168. 7%)
特殊自然災害対策施設緊急整備事業	3	3 (100. 0%)	-	3 (100. 0%)
有明海再生対策（農村振興局計上分）	20	20 (100. 0%)	-	20 (100. 0%)
その他	82	86 (104. 5%)	2	87 (106. 3%)
合 計	1, 565	1, 578 (100. 8%)	372	1, 951 (124. 6%)

- (注) 1. 計数整理の結果、異動を生じることがある。
 2. 計数は四捨五入のため、端数において合計とは一致しない場合がある。
 3. 下段（ ）書きは令和7年度当初予算額との比率である。
 4. その他には、受託工事等実施費、農家負担金軽減支援対策事業、
 地域資源活用価値創出委託調査事業費、事務費を含む。

令和8年度農業農村整備事業関係予算概算決定の概要

(単位：億円)

事 項	令和7年度 当初予算額	令和8年度 概算決定額 A	令和7年度 補正予算額 B	合計 A+B
農業農村整備事業<公共>	3,331	3,365 (101.0%)	2,165	5,530 (166.0%)
農業農村整備関連事業<非公共>	548	554 (101.2%)	274	828 (151.1%)
農地耕作条件改善事業 大区画化等加速化支援事業 農業水路等長寿命化・防災減災事業 畑作等促進整備事業 農業生産基盤情報通信環境整備事業 農山漁村振興交付金				
農山漁村地域整備交付金<公共> (農業農村整備分)	584	584 (100.0%)	-	584 (100.0%)
合 計	4,464	4,504 (100.9%)	2,439	6,942 (155.5%)

- (注) 1. 計数は四捨五入のため、端数において合計とは一致しない場合がある。
 2. 下段（ ）書きは令和7年度当初予算額との比率である。

令和8年度国営事業等事業着手地区（概算決定）

区分	地区数	地区名
【国営事業】		
(農林水産省)		
かんがい排水	1	あがのがわさがん 阿賀野川左岸（新潟県）
かんがい排水 (土地改良施設事故防止)	1	あがのがわようすい 阿賀野川用水（新潟県）
(北海道)		
かんがい排水	1	びえいがわかりゅう 美瑛川下流
農用地再編整備	1	ふらのなんぶ 富良野南富
(沖縄)		
かんがい排水	1	たらま 多良間
【水資源機構】		
(農林水産省)		
かんがい排水	1	かがわようすい 香川用水（香川県）

令和8年度国営事業等全体実施設計・調査着手地区（概算決定）

区分	地区数	地区名
全体実施設計 (農林水産省) かんがい排水	3	かぶらがわにき 鏑川二期（群馬県） ひみ 氷見（富山県） うわばにき 上場二期（佐賀県）
総合農地防災 (北海道) かんがい排水	1	よしだがわりゅういき 吉田川流域（宮城県） さつないがわりゅういき 札内川流域
調査 (農林水産省) かんがい排水	2	なみおかがわにき 浪岡川二期（青森県） りょうそうにき 両総二期（千葉県）
総合農地防災 (北海道) かんがい排水	1	まわりぜきおおためいけ 廻堰大溜池（青森県） しほろきょうれい 士幌共励
農用地再編整備	1	はまなか 浜中

令和8年度農村振興局予算の重点事項

(※) 各事項の下段（）内は、令和7年度当初予算額

I 農業の持続的な発展

1 農業生産基盤の整備・保全

	【8年度当初】	【7年度補正】
① 農業農村整備事業<公共>	3, 365億円 (3,331億円)	2, 165億円
・農地の大区画化、水田の汎用化・畑地化、農業水利施設の計画的な更新・長寿命化、省エネ化・再エネ利用、省力化等による適切な保全管理、ため池の防災・減災対策、田んぼダムの取組拡大等流域治水対策、農道、集落排水施設の整備等を推進		
② 農地耕作条件改善事業	203億円 (198億円)	100億円
・農地中間管理機構による農地の集約化、麦・大豆や高収益作物への転換を推進するため、機構による担い手への農地の集約化が行われる地域等において、農地の区画拡大や排水改良等を支援		
③ 大区画化等加速化支援事業	5億円 (-)	25億円
・法人等の農業者が自ら施工することによる農地の大区画化等を支援		
④ 農業水路等長寿命化・防災減災事業	272億円 (282億円)	147億円
・農業生産活動の基盤となる農業水利施設の機能の安定的な発揮や、生産性の向上を図るなど、機動的・効率的な長寿命化・防災減災対策を支援		
⑤ 畑作等促進整備事業	29億円 (22億円)	
・麦・大豆等の生産拡大を推進するため、畑作物・園芸作物が生産される地域を対象に、暗渠排水等の基盤整備をきめ細かく機動的に支援		
⑥ 農業生産基盤情報通信環境整備事業	7億円 (-)	2億円
・スマート農業の実装等に必要な光ファイバ、無線基地局等の情報通信環境の整備を支援		
⑦ 農山漁村地域整備交付金<公共>	762億円の内数 (762億円の内数)	
・地方が地域の自主性と創意工夫を活かしつつ実施する農林水産業の基盤整備や農山漁村の防災・減災対策を支援		

II 食料安全保障の強化

1 農業構造転換集中対策

	【8年度当初】	【7年度補正】
① 農業農村整備（農地の大区画化等）<一部公共>	166億円 (126億円)	574億円
・地域計画に基づく農地の集積・集約化やスマート農業技術の導入の加速化による生産性向上を図るため、農地の大区画化等を推進するとともに、中山間地域においてきめ細かな整備を実施		

III 農村の振興

1 農村関係人口の拡大、経済面・生活面の取組等による農村の振興

【8年度当初】

【7年度補正】

① 中山間地域を始めとした農山漁村の振興

70億円
(74億円)

30億円

このほか
関係中山間地域優先枠
96億円

- ・中山間地域等において、企業等との連携による所得確保の取組、地域における最適な土地利用構想の策定と実現に向けた取組、農村型地域運営組織（農村RMO）の形成、農泊の取組、離島の農産物等の需要開拓等を支援
- ・農山漁村における官民共創の促進による地域課題の解決、農泊におけるインバウンド食関連消費の拡大・農福連携など地域資源を活用した付加価値の創出による「里業」の推進、農村RMOの活動の定着、中山間地域等における農用地保全、荒廃農地の解消、都市農業の振興等を総合的に推進

② 農業農村整備事業＜公共＞（再掲）

3,365億円
(3,331億円)

2,165億円

- ・農地の大区画化、水田の汎用化・畑地化、農業水利施設の計画的な更新・長寿命化、省エネ化・再エネ利用、省力化等による適切な保全管理、ため池の防災・減災対策、田んぼダムの取組拡大等流域治水対策、農道、集落排水施設の整備等を推進

③ 中山間地農業ルネッサンス事業＜一部公共＞

413億円
(412億円)

- ・中山間地域等において、地域特性を活かした活動の推進や各種支援事業の優遇措置により、多様な取組を総合的に支援

2 鳥獣被害防止対策等

【8年度当初】

【7年度補正】

① 鳥獣被害防止対策とジビエ利用の推進

100億円
(100億円)

70億円

- ・鳥獣被害の防止に向け、農地周辺での加害性の高い個体の重点的な捕獲や侵入防止柵の管理負担軽減などのスマート鳥獣害対策の推進、クマ・シカ・イノシシの捕獲対策の強化、高度な鳥獣被害対策人材の育成・確保を支援するほか、森林における効果的・効率的なシカ捕獲の取組を推進
- ・捕獲鳥獣を有効活用し、更なるジビエ利用を拡大するため、処理加工施設の整備や情報発信の強化等による需要拡大の取組を支援

② 特殊自然災害対策施設緊急整備事業

3億円
(3億円)

- ・火山の降灰等の被害に対応するため、洗浄用機械施設等の整備、これと一体的に行う用水確保対策等を支援

IV 多面的機能の発揮

【8年度当初】

【7年度補正】

① 多面的機能支払交付金

500億円
(500億円)

- ・農業の有する多面的機能の維持・発揮や地域全体で担い手を支えることを目的として、農業者等で構成される活動組織が行う地域資源を適切に保全管理するための共同活動を支援

② 中山間地域等直接支払交付金

285億円
(285億円)

- ・中山間地域等における農業生産条件の不利を補正することで、棚田地域を含む中山間地域等での農業生産活動を継続して行う農業者等を支援

V 防災・減災、国土強靭化と災害復旧等の推進

1 防災・減災、国土強靭化の推進

【8年度当初】

【7年度補正】

① 農業水利施設、ため池等の対策<公共>

1,378億円

- ・農業用ダムの洪水調節機能の強化や田んぼダム等流域治水の取組を推進するほか、農業水利施設等の安定的な機能発揮、老朽化対策及び豪雨・地震対策、防災重点農業用ため池の防災工事等を推進

② 海岸堤防等の対策<公共>

44億円
(44億円)

14億円

- ・大規模地震が想定される地域等において、海岸堤防等の整備による津波・高潮対策、耐震対策、老朽化が進行した海岸保全施設の修繕・更新を支援

③ 流域治水対策

1億円

- ・田んぼダムの取組を行う流域治水プロジェクトの流域内の農業用排水施設について、地域の共同活動で行う補修・更新等の防災・減災対策を支援

2 災害被害の復旧・復興

① 災害復旧等事業<公共>

76億円
(76億円)

467億円

- ・被災した農地・農業用施設等の速やかな復旧等を実施・支援

VI 関連施策

1 農業農村整備事業の関連施策

(水田農業の高収益化の推進)

- ・高収益作物の導入・定着を図るため、国、地方公共団体等が連携し、水田での高収益作物への転換、水田の汎用化・畑地化のための基盤整備、栽培技術や機械・施設の導入、販路の確保等を一体的に支援

(小麦・大豆の国産化の推進)

- ・麦・大豆の国産シェアを拡大するため、機械・技術の導入による生産性の向上や水田の汎用化・畑地化のための基盤整備、安定供給に向けたストックセンターの整備や民間主体の一定期間保管、商品開発等の取組を支援

(スマート農業技術等の活用の促進に資する基盤整備の推進)

- ・農地の大区画化等の推進、スマート農業技術等の活用の促進に資するデジタル基盤の整備を支援

【8年度当初】

(農業農村整備事業)

3, 365億円の内数
(3,331億円の内数)

【7年度補正】

(農業農村整備事業)

2, 165億円の内数

(農業農村整備事業)

3, 365億円の内数
(3,331億円の内数)

(農業農村整備事業)

326億円の内数

(畑作等促進整備事業)

29億円
(22億円)

(農地耕作条件改善事業)

203億円の内数
(198億円の内数)

(農業農村整備事業)

2, 165億円の内数
(3,331億円の内数)

(農業農村整備事業)

3, 365億円の内数
(3,331億円の内数)

(農業農村整備事業)

2, 165億円の内数

(農地の耕作条件改善等)

208億円の内数
(198億円の内数)

(農地の耕作条件改善等)

125億円の内数

(農業生産基盤情報通信環境整備事業)

7億円
(一)

(農業生産基盤情報通信環境整備事業)

2億円

【8年度当初】

(農山漁村振興交付金)

70億円の内数
(74億円の内数)

【7年度補正】

(農山漁村振興交付金)

(多面的機能支払交付金)

500億円の内数
(500億円の内数)

(中山間地域等対策)

30億円の内数

(中山間地域等直接支払交付金)

285億円の内数
(285億円の内数)

(農山漁村振興交付金)

70億円の内数
(74億円の内数)

2 農村振興施策、日本型直接支払制度の関連施策

(農林水産業・農山漁村に対する国民理解の醸成)

- ・食と環境を支える農林水産業・農山漁村に対する国民理解の醸成・行動変容を図るため、優良な取組事例の表彰やSNS等を活用した情報発信、学校給食での地場産物の活用促進や農業体験の促進、官民連携による食育活動の全国展開、総合的・計画的な「農林漁業教育」の推進をはじめとした地域での食育の推進、無形文化遺産である和食文化の保護・継承、食品安全に係るリスク低減の取組の可視化、環境負荷低減の取組の「見える化」やJ-クレジットの推進に向けた取組を総合的に支援

(多様な農業人材の意欲的な取組の推進)

- ・地域の実情に応じた生産体制強化への支援、多様な経営体に対し、専門作業の受注等を行うサービス事業者の育成、多面的機能支払や中山間地域等直接支払、農山漁村における所得の向上と雇用機会の確保、多様な農業人材に対する研修機会の提供、多様な農業人材からなる集落営農の活性化への支援を実施

農業農村整備事業 <公共>

令和8年度予算概算決定額

336,502百万円（前年度 333,139百万円）
〔令和7年度補正予算額 216,490百万円〕

<対策のポイント>

- 農業の構造転換や国土強靭化等を図るため、農地の大区画化、水田の汎用化・畑地化、農業水利施設の計画的な更新・長寿命化、省工化・再工化利用、省力化等による適切な保全管理、ため池の防災・減災対策、農道の整備等の農業生産基盤の整備・保全を推進します。

<事業目標>

- 農業生産基盤整備の実施地区における担い手の米生産コストの労働費削減（現状比6割削減「令和11年度まで」）
- 農業水利施設の機能が保全され、農業用水が安定的に供給されている農地面積の割合（10割「令和11年度まで」）

<事業の内容>

1. 農業、国内の需要等を踏まえた生産に対応した基盤整備
農地の大区画化等の基盤整備を推進するとともに、(当场周り)の草刈り・水管理等の管理作業の省力化に資する整備、水田の汎用化・畑地化や、畑地かんがい施設の整備等を推進します。

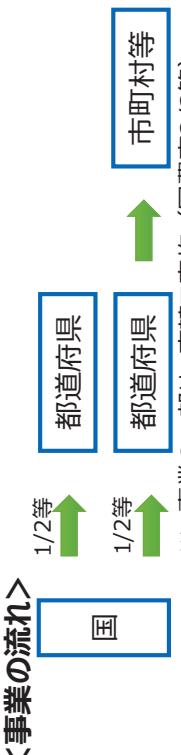
1-2. 農業水利施設の戦略的な保全管理

農業水利施設の計画的な更新、緊急的な施設の補強、施設の集約・再編やポンプ等の省工化・自動化のためのICT導入等を推進するとともに、(当场周り)の水路等については、水路の管路化、自動給水栓の導入等により管理作業の省力化を推進します。また、土地改良区等による適切な施設管理を推進します。

3. 農業・農村の強靭化に向けた防災・減災対策

防災重点農業用ため池の防災工事、農業水利施設の長寿命化・耐震化、これらの農業水利施設や農地を活用した流域治水の取組を推進します。また、農業集落排水施設、農道等の強靭化を推進します。

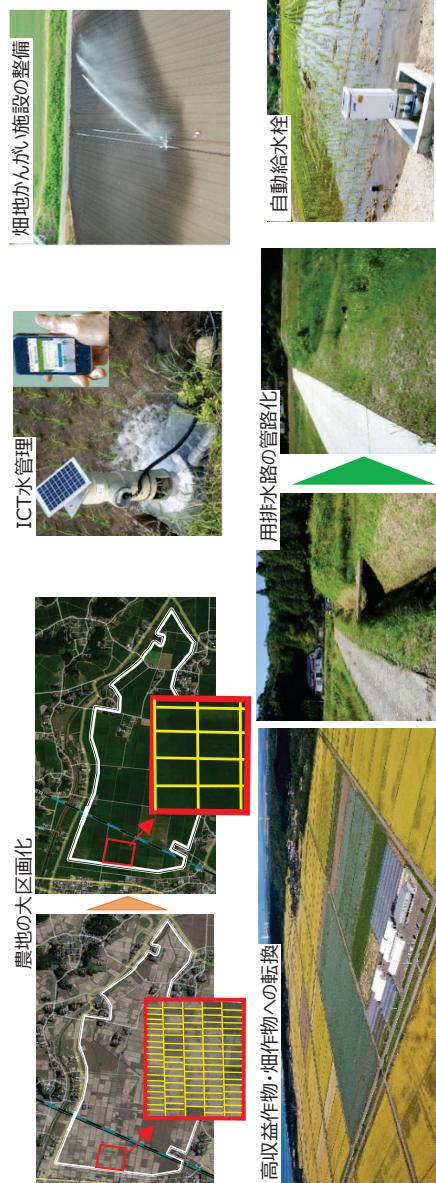
<事業の流れ>



※ 事業の一部は、直轄で実施（国費率2/3等）

<事業イメージ>

1. スマート農業、国内の需要等を踏まえた生産に対応した基盤整備



3. 農業・農村の強靭化に向けた防災・減災対策



[お問い合わせ先] 農村振興局設計課 (03-3502-8695)